

～～第8358回～～

秋葉山

～H30. 1. 20～

磐田支部5名と浜松支部から1名が参加して8:00 磐田西庁舎Pに集合、出発する。秋葉山下社奥の駐車場に約1時間で到着した。すでに車が7台あり、正月で天気もいいので登山者は多そうだ。十分な準備運動を行い、勢いよく出発する。赤い九里橋を渡り急な坂道を上ることになる。(掛川城と浜松城からそれぞれ九里離れていることから名前が付けられたそうだ)秋葉山はずっと登りが続き富士山のような。途中何組かのパーティーに追い越されたり追い越したりしながら、中間点の見晴らし台へ息を切らせながら到着した。通常は富士山が良く見える場所だが、残念ながら今日は霧がかかり富士山は見えない。一休みしてから山頂目指してにぎやかに登りだす。楽しい話をしながら賑やかに、そのうち誰かが、俳句でもと提案があり、6人の芭蕉が生まれた。『秋葉寺を十歳若く 初登り』IWATA。やっと三尺坊秋葉寺へ、ぜんざいを作るのかなと期待したら、リーダーがまず山頂へのことでがっかり。登山道の真ん中にある杉の大木を過ぎ、金色の鳥居をくぐり上社(山頂)に、今年の無事な山行をみんなで祈願した。三尺坊まで下り、お目当てのお餅が入ったぜんざいを作る。磐田支部の恒例で、慣れた手つきで、大変おいしくでき、にぎやかな昼食になりました。祈願したご利益で無事に下社奥の駐車場まで下り、磐田まで戻る。10歳若くなる山行でした。

コースタイム：磐田西庁舎 820＝下社奥の駐車場 930…九里橋 940…見晴らし台 1050…三尺坊 1150…山頂 1220…三尺坊(昼食)1300…駐車場 1500＝西庁舎 1600

記録：磐田支部 M. M.



秋葉山三尺坊でぜんざいを食べる